

ようじえんだより 2019年度1月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

1月主題『いっしょに』

主題聖句：わたしを強めてくださる方のおかげで、わたしにはすべてが可能です
フィリピの信徒への手紙 4章13節

- ☆ 0～2歳児：日々の生活の中で祈ろうとする。周りの人たちとのつながりが深まる。身近な大人や年上の子どもの言葉をまねて、ごっこ遊びをする。友だちと一緒に遊ぶことが楽しくなる。わらべ歌やふれあい遊びを楽しむ。
- ☆ 3～5歳児：イエスさまのなさったことやたとえ話を聞く中で、イエスさまを身近に感じる。好きな遊びを心ゆくまで楽しみ、ものごとや深くかかわることが面白くなりそれが喜びとなる。健康な生活をするために、必要なことを自分からする。伝承遊びを楽しみ、言葉や数を遊びの中で使うことが面白くなる。

チューもくされないねずみさん

新年あけましておめでとうございます。2020年も子どもたちと保護者の皆様、職員一人一人の幸せを願います。

さて、本年は子年です。聖書でねずみが何回出てくるか調べてみましたら(聖書もパソコンソフトがあり、どの単語が何回使われているか、すぐに調べることが出来るのです)、6か所ほど登場します。しかし文面は「地上を這う爬虫類は汚れている。もぐらねずみ、とびねずみ…」など、いずれもあまり良い表現では出てきません。登場回数も少なく、聖書ではあまり顧みられることのないねずみさんです。

子どもの世界では大人気

しかしねずみさんは子どもたちには人気です。何といっても『ぐりとぐら』(なかがわりえこ・おおむらゆりこ)は不朽の名作と言ってもよいでしょうし、他にも『14ひきのシリーズ』(いわむらかずお)や『フレデリック』など絵本の世界では大活躍です。また毎年お正月に「干支決定会議」の絵本を読むことも多いですが、そこで

はねずみが違う日をねこに教えたのでねこは落選し、怒ったねこはねずみを追い回すようになったという伝説があります。

自らの小ささを知り、協力する大切さを知る

小学生のころ、夕方に「トムとジェリー」というアニメが放送されていました。ねこのトムにいつも追い掛け回されているねずみのジェリーでしたが、私は鈍くさい長男でしたので小賢しいジェリーはあまり好きになれませんでした。しかしジェリーは自分の弱さや小ささをよく理解していました。そこで自分の頭でよく考えること、仲間で協力して何かを成し遂げる姿には、大切なことを教えられたような気がします。AIが台頭してくる時代にあって、自分のスキルアップだけで生きていくには限界があります。むしろ、自分の弱点を認識しつつ、他者と協力しながら弱点を補強しつつ、より良いものを生み出していく力は、幼児期から培われるものです。私たち大人も自らの弱さや小ささを嘆くばかりでなく、謙虚さと協力する姿勢をもってこの年も歩んでいきましょう。 園長：久保田愛策

年間主題『ことばに満たされて～ひびきあう～』

主題聖句：その人は流れのほとりに植えられた木。

旧約聖書 詩編1編3節